

介護離職

しない、
させない！

家族の介護をしながら働く方が増加傾向にあります。
家族の介護や看護を理由とする離職者は、年間約10.6万人（R3.10～R4.9）にのぼり、
その半数が50～64歳です。介護離職は身近な問題となっています。
出典：総務省の「令和4年就業構造基本調査」

大切な人材だから 仕事と介護の両立のため 『ワークサポートケアマネジャー』 を派遣します。

『ワークサポート ケアマネジャー』とは	事業でできること
家族等の介護を抱えている社員等が、仕事と介護を両立できる社会を目指し、社員等が介護をしながら意欲的に働けるようサポートする専門職です。 日本介護支援専門員協会の認定資格で、現在全国で199名のワークサポートケアマネジャーが活動しています（R6.3時点）	●介護離職防止策等の企画運用、相談体制などの企業の介護離職防止に関する取組への助言 ●社員向けに介護離職防止に関するセミナーの実施 ●介護問題を抱えた社員への個別相談 など

介護と仕事の両立支援ってどんな取組をすればいい？

突然、仕事を辞めて介護に専念するって言われても…今、辞められると困る…

私たち、ワークサポートケアマネジャーが、

- ・介護をしながら、働き続けられる職場づくり
- ・大切な人材を失わないよう社員のサポート

と一緒に考えていきます！